



シビアさと真剣さ

令和7年12月25日

黒田インターナショナルコンサルティング LLC

黒田 毅

全ての現実は仲良しごっこや遊びになってはいけない。それらは現実から離れることであるからである。

厳しさと正しいルールは、現実の高い健全性を生むものである。

個人への正しい評価は、正しい組織の育成を与えるものである。

これらは、現実への正しい参加であり、現実を求める正しい基盤である。

これらは政治や企業において正しい理解であり、それらは責任という合意における自己現実を提案するものである。

これらは現実の有する厳しさと真実に対する正しい自己現実の育成である。

これらが本来の姿であり、理想や夢は必ずしも現実を与えるものではないのである。

これらが組織とシステムにおける正しい基盤であることは、現実から乖離することを恐れるためである。

これらはまたリーダーにおける正しい理解であり、行動なのである。

正しい現実を与えることは必ずこれに寄るものである。

これらはリーダシップや組織論における正しい理解であり、それらは現実に対しての正しい態度と行動において実現できるものである。

これらは現実において結果を求めるとき、それら理解はその至玉のものなのである。

なぜならばこれらが唯一現実を得る手段であるからである。